



[JP] Soundvision 3.2.0 リードミー

Soundvision は L-acoustics による音響およびメカニカルに関する 3D モデリングソフトウェアです。



Soundvision 3.2.0 は、2020 年 10 月 1 日より www.l-acoustics.com からダウンロードできます。

Soundvision 3.2.1 - 日本語特別追記 ベステックオーディオ株式会社

Soundvision 3,2,1 は、Soundvision3.2.0 で発生する「プロジェクトに K3 エンクロージャーが含まれていると当該ファイルを再オープンできない」の症状を改善した修正版です。Soundvision 3.2.1 は、2020 年 10 月 2 日より www.l-acoustics.com からダウンロードできます。

コンピューター要件

最小動作環境：

- オペレーティングシステム：Windows 10、または Mac OS High Sierra (OS X 10.13) 以上
- メモリー：1 GB 以上
- プロセッサ速度：1.2 GHz 以上
- ハードディスク空きスペース 100 MB 以上
- ビデオカード：
 - Intel HD、Iris graphics。 (Intel GMA と Intel Extreme Graphics はサポート対象外です。)
 -  Intel HD Graphics 5500 グラフィックカード (プロセッサ：i3-5005U、i3-5015U、i3-5010U、i3-5020U、i5-5200U、i5-5300U、i7-5500U、i7-5600U)搭載の PC は、ドライバーバージョンを 10.18.15.4279 (インテルパッケージ・バージョン 15.40.7.4279 以降)以上にアップデートしてください。これに満たないバージョンのドライバーはマッピング結果を正常に表示できません。
 - GeForce カードシリーズ 8 以上。
 次のモデルは互換性がありません：GeForce 256、GeForce 2 シリーズ、3 シリーズ、GeForce 4 シリーズ、GeForce FX シリーズ、GeForce 6 シリーズ、GeForce 7 シリーズ。
 - ATI Radeon HD 2000 シリーズ以上。
- サードパーティソフトウェア：Adobe® Reader®
- (オプション) USB ポート - .sv* ファイルをハードウェアキー無しで開く (Windows のみ) ために使用します。詳細は Soundvision Help ファイルを参照してください。

SOUNDVISION OPTIMIZATION 技術解説書にてコンピューター構成の最適化とトラブルシューティング手順の詳細をご確認ください。

Windows 10 は Microsoft 社の登録商標です。

Mac および mac OS は米国および他の国で登録されている Apple 社の商標です。

Adobe および Reader は、Adobe Systems Incorporated の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

Soundvision のインストール

手順

1. www.l-acoustics.comを開く
2. **Products > Software > Soundvision** を選択
3. **Download Soundvision** リンクをクリック
4. フォームを記入し **Download** をクリック
5. - Windows 用: ダウンロードした exe ファイルをダブルクリック
- Mac OS 用: ダウンロードした dmg ファイルをダブルクリックし pkg ファイルをダブルクリック
6. インストールウィザードの手順にしたがう

Soundvision 3.2.0 – 2020 年 10 月 1 日

- **WST** ソースに 2 ウェイアクティブ可変曲率エンクロージャーK3 を追加。
- 極端な大気条件における計算を改善するために Autofilter のアルゴリズムを更新。
- ラックのラベルと重量を更新し LA-RAK II AVB に対応。
- ARCS Wide と ARCS Focus の生産完了に伴いレガシーソースに移動。
- Windows Vista、Windows 7、Windows 8、Windows 8.1、macOS 10.9、macOS 10.10、macOS 10.11、macOS 10.12 のサポート終了。

修正した問題

- インストールバージョンのエンクロージャーが LA Network Manager にエクスポートされない。
- Syva + Low のドライブに LA2Xi SE (シングルエンド) を選べない。
- メカニカルビューの負荷に関する表示のいくつかの問題。
- A シリーズのピックアップポイントの誤りと、レポートに H Opening が存在しない。
- **Frequency response** 上の平均カーブが消えない。
- ロール角を設けるとソースカットビューと 3D シーンカットビュー上で傾きが生じる。

既知の問題

A Series

- 1 スタックの A10 Wide アレイでセーフティ警告が発せられます。この警告は無視してください。
- A15 Wide/Focus の HF Right 向きを KS21 の上に直接スタックできてしまいますが、実際にはできません。(HF Left 向きのみ可能。)
- KS21 を介した A15 Wide/Focus の HF Right 向きスタック構成に KS21-OUTRIG を組み合わせることができてしまいますが、実際には KS21-OUTRIG を取り付けられません。
- KS21-OUTRIG をアレイから削除してもシンメトリーコピーしたアレイでは削除されません。
- KS21-OUTRIG を使った A15 Wide/Focus アレイのシンメトリーコピーは正常に動作しません。
- A-TILT および WIFOTILT を用いたスタックアレイは、レポートに誤った角度を表示します。
- A10i Wide の上に KS21i を設けると A15i-BUMP が選択できません。

Autosolver と LA Network Manager の互換性

- Autosolver は非常に深いバルコニーのようなプロファイルに対して正常に動作しない場合があります。Autosolver の結果を手動で調整してください。
- カーディオイドサブウーハー構成を含む Soundvision のプロジェクトファイルは、誤った **Electronic settings** グループを作ります。

その他

- カーディオイド構成に対して ARCSUB は正常に動作しません。
- **3D scene** において、透明度を設けたサーフェス越しの見え方は正しくありません。
- Syva ベース上にサイトアングル 0°でスタックした Syva にスタビリティ警告が発せられます。この警告は無視してください。
- 同梱のドキュメント: Mac OS Catalina ではトップナビゲーションバーから開きません。リリースノートはインデックスページからアクセスしてください。
- ARCS WiFo のミックスアレイでは SB18m_C を選べません。